

工事請負契約議案説明資料

令和6年郡山市議会3月定例会	工事請負契約議案の入札・契約総括表	P. 1
議案第23号	開成館改修工事	P. 2~4
議案第24号	ため池防災・減災事業(酒蓋池)対策工事 (工事請負契約の変更について)	P. 5~6

令和6年郡山市議会3月定例会 工事請負契約議案の入札・契約総括

工事(設計・施工一括型)名		開成館改修工事	
工事概要		福島県指定重要文化財(建造物)改修・電気設備・機械設備等工事 構造 木造 階数 地上3階建 延床面積 1,363.47 平方メートル	
施工場所		郡山市開成三丁目 地内	
工種		建築一式工事	
施工期限		令和10年7月31日	
公募型プロポーザル方式の実施	参加条件	要件	郡山市の令和5・6年度入札参加有資格業者
		設計業務に係る登録	一級建築士事務所の登録がある者
		建設業許可の種類	建築一式工事について許可を受けている者
		技術者	1. 設計業務の管理技術者は一級建築士であること 2. 建設業務の監理技術者は一級建築士又は一級施工管理技士、若しくはそれと同等以上の資格を有し、監理技術者資格者証の交付を受けていること 3. 工事監理業務の管理技術者は一級建築士であること
	経過	令和5年9月8日	参加申込書提出期限(2者申込)
		令和5年10月18日	公募型プロポーザル選定委員会でプレゼンテーション及びヒアリング実施
		令和5年11月7日	公募型プロポーザル選定委員会の決定を受け審査結果の通知
		令和5年11月8日	契約候補者の公表
	特定者	松井建設株式会社福島営業所	
	契約方式		随意契約
発注形態		単体での施工	
審査委員会(入札方式の決定)		令和6年1月11日	
見積徴取		令和6年1月16日	
契約相手方		松井建設株式会社福島営業所 所長 福田 将基 福島市野田町6-6-76 自己資本額 41,427,096千円 建築一式工事の技術職員数 475人 営業年数 72年 建築一式工事3年平均完成工事高 82,464,353千円	

※契約相手方の自己資本額等の数値は、R5・6年度の工事等指名競争入札参加有資格者申請時に提出された総合評定値通知書に記載されているものである。

工事請負契約について

- 1 工 事 名 開成館改修工事
- 2 工 事 場 所 郡山市開成三丁目 地内
- 3 工 事 目 的 福島県指定重要文化財「開成館」の保護・保存を目的として、令和3・4年福島県沖地震による被害の復旧および耐震補強等の改修工事を実施する。
- 4 工 事 期 限 令和10年7月31日
- 5 工 事 概 要
 - (1) 工事内容 福島県指定重要文化財（建造物）改修・電気設備・機械設備等工事
構 造 木造
階 数 地上3階建
延床面積 1,363.47平方メートル

随意契約理由

契約番号	第 2023006633 号
工事等名	開成館改修工事
請負人	松井建設株式会社 福島営業所 所長 福田 将碁
随意契約理由	<p>開成館改修工事は、福島県指定重要文化財である開成館を、令和3・4年発生福島県沖地震での被災による災害復旧に併せ、耐震補強および老朽化復旧等を行う大規模な工事であり、文化財として維持しながら、かつ最も効果的な手法の提案を受け、設計後速やかに工事に着工できることが望ましいと判断し、公募型プロポーザル方式により契約の相手方を決定することにした。</p> <p>よって、本工事については、プロポーザル方式による事業者の選定を経て、契約候補者として決定された上記の者と、地方自治法施行令第167条の2第1項第2号の規定に基づき随意契約とするものである。</p>
根拠法令等	地方自治法施行令第167条の2第1項第2号（性質または目的が競争入札に適さないもの）

開成館改修設計施工業務に係るプロポーザルの結果について



1. 施設の概要

名称	開成館
構造・様式	木造3階建 擬洋風建築
建設年	1874 (明治 7) 年
文化財指定状況	1960 (昭和35) 年 福島県重要文化財指定 2009 (平成21) 年 近代化産業遺産認定 2016 (平成28) 年 日本遺産『未来を拓いた「一本の水路」』の構成文化財となる

2. 公募にあたっての基本方針

(1) 文化財の保存・活用	○福島県指定文化財としての復旧 ○資料館としての活用を見据えた整備
(2) 安全・安心な施設	○耐震補強の実施 (文化庁「重要文化財 (建造物) 耐震診断・耐震補強の手引」)
(3) ライフサイクルコストへの配慮	○耐久性・維持管理等を考慮した材料・設備機器の採用

3. 経過

8 月 1 日	公募開始
10 月 2 日	技術提案書受付締切 (2者参加)
10 月 18 日	提案者プレゼンテーション
10 月 20 日	選定委員会
契約候補者：松井建設株式会社 福島営業所	

4. 本業務の実施設計

技術提案内容等を基本とし、契約候補者と協議しながら仕様の詳細を決定してまいります。

5. 実施設計・改修のスケジュール

年度	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	2028 (R10)
事業者選定・契約		実施設計	災害復旧・改修工事			
内容			別途 展示設計・施工		再開	

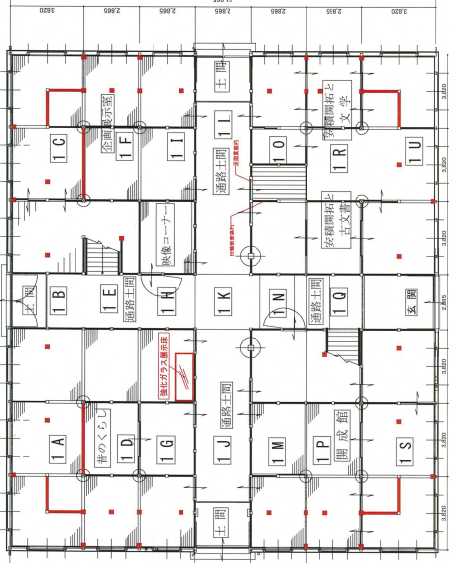
6. 契約候補者による技術提案の概要

実施体制	文化財修復工事の実績がある工事担当者を多数確保
文化財の保存修理	指定文化財としての価値に配慮した修復木製にこだわり、周囲との調和に配慮
文化財の活用	建物の構造をみせる構造展示 工事期間中、安全に配慮しつつ施工状況を見せる見学会を実施
耐震補強	現在の構造を保持しつつ、鉄骨等を使用せず木造を主とする制震装置による高い耐震性能の向上
ライフサイクルコストの削減	照明のLED化 屋根に使用する銅板の厚みを仕様以上とし、耐久性に配慮

<参考：外観・平面図>



外観 (震災前)



耐震補強のイメージ (1階平面図)

※赤線又は赤点が追加する補強壁又は柱



地震により崩れた漆喰壁



老朽化等による屋根材の腐朽

工事請負契約の変更について

- 1 工 事 名 ため池防災・減災事業（酒蓋池）対策工事
- 2 工 事 場 所 郡山市深沢二丁目 地内
- 3 請 負 業 者 石橋・椎根特定建設工事共同企業体
- 4 工 事 期 限 令和 6 年 3 月 15 日
- 5 工 事 概 要

(1) 工事内容

 施工面積 29,550平方メートル
 浚渫工 一式
 放流施設工 一式
- 6 変 更 理 由 池底の堆積土砂が想定より少なく、浚渫（堆積土砂の排土）による土砂の撤去、運搬等の費用が減額となったため、請負代金を変更するものである。

工 事 名：ため池防災・減災事業（酒蓋池）対策工事
施工箇所：郡山市深沢二丁目 地内

